２０１７年１２月２６日

広島大学長
越智光夫様

広島大学教職員組合
執行委員長　坂元国望

学術院再編に関する要求書

貴職の日頃の奮闘と当組合へのご理解・ご協力に敬意を表します。
さて、２０１７年１２月１９日貴回答に対して以下のとおり再要求を行います。至急、１２月２８日までの文書回答を求めます。

記

１．団体交渉について

全学構成員向けの説明会は、現時点までに１２月２０日、２１日と開催されましたが、その説明は何ら組合からの要望を反映されたものではありませんでした。参加者の多くの挙手に対し取り上げたものはわずかでしかなく、それに対する執行部の回答も不明瞭かつ不十分なものでありました。本組合はこの問題が教職員の労働条件に深くかかわるため、「団体交渉」として行われることが必要であると考えますが、貴回答にある「意見交換会」が学長出席のもとで行われるのであれば、「意見交換会」として実施することに同意します。したがって、このような形での「意見交換会」を至急設定することを要求します。組合としてはその場で、不明瞭な回答に対して改めて問うとともに、本件にかかる大学構成員の意見や大学の将来像への不安を強く訴えたいと思います。

４．改編の具体的全容を明らかに、また部局の合意をとること等について

私たちはこの項で、以下の３点を求めています。
(1)改編の具体的な全容を明らかにすること
(2)部局の合意なくして改編を強行しないこと
(3)改編の結果大きな支障を生じる懸念がある場合は方針そのものを撤回すること
以上３点に対する明確な回答を求めます。

以上